

令和4年度 小川幼稚園
教職員自己点検・自己評価結果報告書

小川幼稚園長 浅沼成之

令和4年度小川幼稚園教職員自己点検・自己評価結果報告書

今年度も年3回の自己点検自己評価を実施し、1学期と2学期の点検を基に評価を取り纏めた。評価点検項目は、昨年同様の点検項目とした。前年度までの反省点や学校関係者評価委員会からの指摘や意見を職員間で共有し、今年度の教育計画に反映させた。

今年度は、昨年度ほど新型コロナウイルス感染症の影響も少なく、年間を通して通常期に近い行事を実施することができた。職員間で意見を出し合い、出来ることを最大限実施出来るよう工夫をしながら取り組んだ。10月末には、アレルギー疾患の園児へ除去無しの給食を提供するという重大な事故が発生し、事故の原因の解明と再発防止策を全職員で取り組んだ。事故を受け給食調理委託先を変更し、園内に給食委員会を設けより一層安全な給食の提供に努めるようにした。

昨年度に続き研修リーダーが中心となり、資質向上に向けた園内研修会を2回開催することができた。職員が学びたい研修内容を事前に公募し実施した結果、より意欲的に研修へ臨む姿が見られた。教員の免許更新講習制度が廃止されるにあたり、各々が研鑽に務め質の高い保育の提供を心掛けて行きたい。

教員12名の自己評価・自己点検を第一学期、第二学期の2回実施し、下記のとおり結果を取り纏めた

令和5年2月

小川幼稚園長 浅沼成之

○ 令和4年度の自己点検・自己評価を学期末毎に実施し、下記のとおり纏めた。

- ・実施時期 1学期と2学期終了後に実施(年2回)
- ・評価の点数 評価をa~dの4段階に分ける
(a達成 bほぼ達成 c一部検討を要する d要改善)
a…3点 b…2点 c…1点 d…0点
- ・評価の方法 25点以上…A評価 20点~24点…B評価
15点~19点…C評価 15点以下 …D評価
- ・対象職員数 12名

○教育課程の編成と実施に関する評価

項 目	点 検 内 容	a	b	c	d	点数	評価
教育目標	目標は園や地域の特色を生かしているか	2	9	1	0	25	A
	目標は前年度の反省を生かしているか	1	11	0	0	25	A
	目標は教職員全員で共通理解をしているか	2	10	0	0	26	A
指 導	指導計画が幼児の実態にそくしているか	3	9	0	0	27	A
	教材・教具を適切に活用しているか	1	11	0	0	25	A
	評価結果を基に指導の改善に努めているか	1	8	3	0	22	B
教育計画	行事の種類や実施回数は適切か	4	8	0	0	28	A
	ねらいを計画や実施に生かしているか	2	7	3	0	23	B
	自主的・実践的な活動に配慮しているか	1	10	1	0	24	B

○教育課程の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項 目	点 検 内 容	a	b	c	d	点数	評価
情 報	個人情報適切に管理されているか	3	8	1	0	26	A
	公文書收受、発送、処理は適切に行われているか	2	8	2	0	24	B
	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理されているか	1	8	3	0	22	B
施設・設備	園舎園地の設備・備品の安全点検を計画的に行っているか	7	3	1	0	28	A
	遊具・用具・教具等を、活用しやすいように整理、保管しているか	2	7	3	0	23	B
	不審者対応等の対策は万全であるか	3	8	1	0	26	A
保幼小連携 保幼連携等	他校種との年間交流計画は保育目標に沿っているか	0	4	7	1	15	C
	指導者同士が交流や合同研修の場を設け、互いの教育に対する理解を深めているか	0	4	8	0	16	C
	日常的に情報の交換が行われているか	2	6	4	0	22	B
分掌・運営	職員の配置は、適材・適所であるか 係や仕事の分担・割り当ては適切か	/					
	各種会議を適切かつ効率的に進めているか	1	7	4	0	21	B
	打合せ回数・時間・内容は適切か	1	8	3	0	22	B
クラス経営	学年・学級目標は、幼児の実態に即しているか	2	7	2	0	22	B
	学年・学級目標のねらいは適切か	2	8	1	0	23	B
	評価、資料を集積しているか	2	9	0	0	24	B

保健・安全指導	避難訓練、交通安全指導は、計画に基づいて適切に実施しているか	4	8	0	0	28	A
	健康や安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭へ啓発を行っているか	2	7	3	0	23	B
	安全確保のため関係機関との連携はとれているか	3	9	0	0	27	A
研究・研修	研究主題は、保育・教育目標の具現化につながるものか	3	6	3	0	24	B
	園内研修の計画、運営は適切か	5	7	0	0	28	A
	各種研修会への参加体制の充実を図っているか	1	3	8	0	17	C
	研修会で得た内容は、園内に還元しているか	3	5	4	0	23	B
子育て支援	地域の子育てセンターとして、園庭等を開放しているか	5	5	2	0	27	A
	地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を実施しているか	2	10	0	0	26	A
	教職員による子育て相談は充実しているか	1	6	5	0	20	B
情報の発信	学年だよりやホームページを活用し、園の情報を発信しているか	6	5	1	0	29	A

● 自己評価を終えて職員からの意見

【教育目標】

- ・保護者や地域社会が幼稚園に対して何を求めているのか判りにくい。
- ・教育目標の捉え方が職員によって違う気がする。

【指導・教育計画】

- ・幼児期に育ててほしい10の姿を意識して、教育計画を立てたほうが良い。
- ・全国的に不適切な保育が明らかになっているが、自分の保育も改めて見直すように心掛けたい。

【情報・施設設備】

- ・園庭の危険個所は、早急に改善してほしい。
- ・今年度より学年だよりの内容を見直した結果、クラスの様子よく伝わるようになったと思う。
- ・北館園舎のトイレを回収していただいたので、衛生面も向上し使い勝手も良くなった。

【保幼小連携】

- ・コロナウイルス感染症の規制も解除されるため、スムーズな就学や職員の資質向上に向け商法交換会等の連絡会を再開させたい。
- ・就学に向けて年長児が小学校を見学できると良い。

【分掌・運営】

- ・園長先生が本山法務の為不在にすることが多く、全体での打ち合わせや反省の時間を設けることが難しくなっている。
- ・話し合いの場で個人を攻撃する意見が気になる。
- ・指示命令系統が今一つ整理されていないように感じる。園長先生が不在になる日も多いので、副園長先生には的確な指示を出してもらいたい。

【クラス経営・研究研修】

- ・学年間の連携はよく取れていたと思う。
- ・異年齢の活動が多く持てたことは良かった。
- ・コロナウイルスの影響で、外部研修、園内研修へ参加する機会がなく、個々の資質向上へ向けた機会が無くなったのは残念だった。

【保健・安全指導 情報発信】

- ・重大な給食事故を踏まえ、二度と同じ過ちを起こさないように、給食委員会による点検、指導を徹底してもらいたい。
- ・アレルギー疾患について、全職員が改めて学ぶ機会を持てたことが良かった。
- ・避難、防犯訓練の計画どおり実施が出来たと思う。
- ・園内での起きた事故や怪我などの情報を保護者に誰がどのように伝えるか検討が必要だと思う。

【子育て支援】

- ・年々預かり保育の利用希望者が増え、担当する先生の負担が大きい。専任の先生を補充してほしい。
- ・特性のある子が増える中で、医療機関や専門的な機関との繋がりが増してくると思う。
- ・伊藤カウンセラーの割当て時間を増やしてもらいたい。

○自己評価・自己点検を終えて令和4年度への課題と据えた重点事項

令和4年度は、12名の教員がそれぞれ学期毎に自己点検、自己評価を実施した。自己点検・自己評価の結果を取り纏め、下記の通り次年度への課題と据えた。今後各課題について、教職員間で改善にむけた計画案を立て取り組みを進める。

- ・アフターコロナを見据え、年間の教育計画を立てるとともに、安心、安全な保育を継続的に提供できるよう努める。
- ・令和5年度は、焼津市私立幼稚園協会公開保育担当園と焼津市乳幼児教育推進会議の園内研修事例発表園に指定されたため、研修リーダーを中心に研修課題の検討と実施に向けた計画の策定に努める。
- ・コロナウイルス感染症の規制も解除されるため、スムーズな就学や職員の資質向上に向け商法交換会等の連絡会を再開させる。
- ・昨年度のモバイルPC整備に続き、業務効率化の一環として、職員室のリフォームを計画した。環境整備をすすめることで、職員の意欲向上と業務の効率化を図る。
- ・ICTを活用したサービスの拡充に努め、保護者の利便性向上を図る。
- ・在園児および未就園児保護者の子育てについて、広く相談できる場所を提供することにより、地域の子育て支援センターの一役を担えるようにしていきたい。
- ・県幼稚園振興協会派遣のカウンセラーおよび子ども相談センターの巡回相談等を通じて、一人ひとりにあった支援を行う。

以 上